

製品名: S6K1 (3A2) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM00783**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	RPS6KB1 RPS6KB1; STK14A; Ribosomal protein S6 kinase beta-1; S6K-beta-1; S6K1; 70 kDa ribosomal
別名	protein S6 kinase 1; P70S6K1; p70-S6K 1; Ribosomal protein S6 kinase I; Serine/threonine-protein kinase 14A; p70 ribosomal S6 kinase alpha; p70 S6 kinas
遺伝子 ID	6198
SwissProt ID	P23443
免疫原	ヒト S6K1 の合成ペプチド

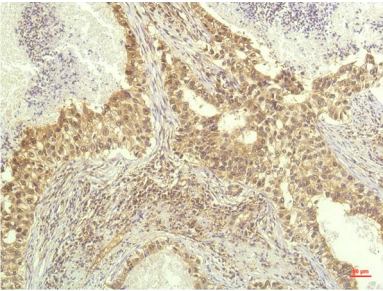
背景

この遺伝子は、セリン/スレオニンキナーゼの RSK (リポソーム S6 キナーゼ) ファミリーのメンバーをコードします。このキナーゼは 2 つの非同質なキナーゼ触媒ドメインを含み、S6 リポソームタンパク質のいくつかの残基をリン酸化します。

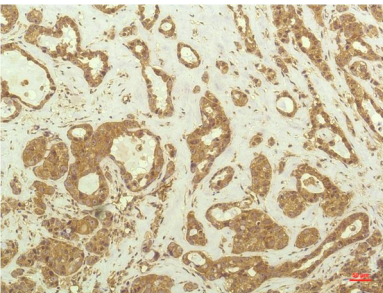
研究分野

細胞生物学

画像データ



S6K1 (3A2) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



S6K1 (3A2) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。